

平成 23 年度決算に係る

定期監査
決算審査
調査調書

平成 24 年 8 月

企画部地域づくり支援局 交通政策課

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	1
5	役付職員の調べ	1
6	主な事業に関する調べ	2
7	決算調書（総括表）	11
8	事業別実施状況調べ	12
9	予備費の充用調べ	14
10	繰越関係調べ	14
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	14
12	収入事務処理状況調べ	15
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	16
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	16
15	税外収入不納欠損額調べ	16
16	債務負担行為の状況調べ	17
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	18
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	24
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	24
19	財産に関する調べ	24
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	26
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	

21	借受不動産明細調べ.....	26
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ.....	26
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ.....	26
24	寄附物件の受納状況調べ.....	26
25	備品の処分状況調べ.....	26
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ.....	26
27	貸付金等状況調べ.....	27
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等.....	29

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

(3) 決算審査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係（担当）名	課の主な所掌事務
交通政策課	総合交通政策担当	交通政策に係る施策の総合企画及び調整に関すること。 高速交通体系の整備に係る総合調整に関すること。 空港の国際化の推進及び利用の促進に関すること（国際観光推進課の所掌に属するものを除く。）。 鉄道の整備の促進に関すること。 乗合バスの運行確保対策に関すること。
	鉄道担当	
	航空担当	

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	24.4.1 現在	23.7.1 現在	24.4.1 現在	23.7.1 現在	24.4.1 現在	23.7.1 現在	24.4.1 現在	23.7.1 現在	
定員	8	7	1	1	-	-	9	8	
現員	(-) 8	(-) 7	(-) 1	(-) 1	(-) -	(-) -	(-) 9	(-) 8	
過不足(△)	-	-	-	-	-	-	-	-	
臨時職員	-	-	-	-	-	-	-	-	
非常勤職員	1	1	-	-	-	-	1	1	事務補助

5 役付職員の調べ

(平成24年 8月 1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
課長	松田 繁	2	4	
課長補佐兼企画員	高見 光典	1	1	
企画員	藤木 慎一郎	1	4	
企画員	福本 浩二	2	4	
企画員	鈴木 俊一	1	4	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概	要																																																				
<p>地域バス交通等体系整備支援事業</p> <p>決算額 387,459千円 (財源内訳) 一般財源 387,459千円</p> <p>○将来ビジョン II つながる (5) 「交通基盤・情報基盤の充実」で 利便性向上・地域の活性化</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 地方バス路線の運行維持を図るため、バス事業者・市町村に対し補助を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 ※運行費の補助金額は、平成22年10月～23年9月の1年間の運行に対するもの ※国の補助制度が実績算定から事前内定方式に見直され、国庫補助金の算定方式も大きく変わることとなった。県は事前内定に必要な生活交通ネットワーク計画を新たに策定するとともに算定方式の変更に伴う国庫補助額の変動が地方に及ぼす影響を最小限にするため、市町村と連携して県の補助制度を見直した。</p> <p>【国との協調補助】</p> <p>(1) 生活交通路線維持費補助金 広域のかつ幹線的な路線の運行赤字額を補助 (県1/2)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>補助対象者</th> <th>系統数</th> <th>補助金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日ノ丸自動車(株)</td> <td>18</td> <td>70,579</td> </tr> <tr> <td>日本交通(株)</td> <td>14</td> <td>41,253</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>32</td> <td>111,832</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 車両購入費補助金 生活交通路線維持費補助金を受けている路線を運行するバス車両の購入に対する補助 (県1/2)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>補助対象者</th> <th>購入台数</th> <th>補助金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日ノ丸自動車(株)</td> <td>5</td> <td>11,025</td> </tr> <tr> <td>日本交通(株)</td> <td>5</td> <td>10,206</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10</td> <td>21,231</td> </tr> </tbody> </table> <p>【単県補助事業】</p> <p>(3) 生活交通路線維持費補助金 (国庫補助に係る嵩上げ・補填) 国庫補助対象路線のうち、国庫補助対象経費から除外された赤字額に係る補助 (県1/2)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">補助対象者</th> <th>系統数</th> <th>補助金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">嵩上げ</td> <td>日ノ丸自動車(株)</td> <td>13</td> <td>12,066</td> </tr> <tr> <td>日本交通(株)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>13</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">補填</td> <td>日ノ丸自動車(株)</td> <td>18</td> <td>41,327</td> </tr> <tr> <td>日本交通(株)</td> <td>12</td> <td>22,804</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>30</td> <td>64,131</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>43</td> <td>76,197</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 広域バス路線維持費補助金 国庫補助対象外で複数市町村をまたぐ路線の赤字額を補助 (県1/2)</p>	補助対象者	系統数	補助金額(千円)	日ノ丸自動車(株)	18	70,579	日本交通(株)	14	41,253	計	32	111,832	補助対象者	購入台数	補助金額(千円)	日ノ丸自動車(株)	5	11,025	日本交通(株)	5	10,206	計	10	21,231	補助対象者		系統数	補助金額(千円)	嵩上げ	日ノ丸自動車(株)	13	12,066	日本交通(株)	0	0	小計	13		補填	日ノ丸自動車(株)	18	41,327	日本交通(株)	12	22,804	小計	30	64,131	計		43	76,197	
補助対象者	系統数	補助金額(千円)																																																				
日ノ丸自動車(株)	18	70,579																																																				
日本交通(株)	14	41,253																																																				
計	32	111,832																																																				
補助対象者	購入台数	補助金額(千円)																																																				
日ノ丸自動車(株)	5	11,025																																																				
日本交通(株)	5	10,206																																																				
計	10	21,231																																																				
補助対象者		系統数	補助金額(千円)																																																			
嵩上げ	日ノ丸自動車(株)	13	12,066																																																			
	日本交通(株)	0	0																																																			
	小計	13																																																				
補填	日ノ丸自動車(株)	18	41,327																																																			
	日本交通(株)	12	22,804																																																			
	小計	30	64,131																																																			
計		43	76,197																																																			

事業名	概			要	
	(5) 生活交通体系構築支援補助金				
	<p>単独市町村内路線の運行維持に係る市町村負担額が前年度の市町村税額の0.5%を超える場合、その超過額の一定割合を一市町村当たり5千万円を上限に補助(県1/2)</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p>				
	補助対象	広域バス路線維持費補助金	生活交通体系構築支援補助金		合計
			運行費	車両購入	
	鳥取市	295	28,753		29,048
	米子市	11,146	0		11,146
	倉吉市	2,222	10,758		12,980
	境港市	0	7,564		7,564
	岩美町	0	7,797		7,797
	若桜町	0	5,135		5,135
	智頭町	55	5,288		5,343
	八頭町	0	2,901		2,901
	三朝町	1,804	1,349		3,153
	湯梨浜町	18	0		18
	琴浦町	0	11,126		11,126
	北栄町	525	0		525
	日吉津村	308	0		308
	大山町	2,623	7,940	5,000	15,563
	南部町	7,638	5,538		13,176
	伯耆町	9	9,064		9,073
日南町	2,805	13,253	5,000	21,058	
日野町	1,620	2,895		4,515	
江府町	0	15,336		15,336	
合計				175,765	
	(6) 過疎地有償運送導入・運行支援補助金				
	<p>NPO法人等による過疎地有償運送の円滑な導入及び運行を支援するため、運行開始から3年間補助(県1/2)</p>				
	補助対象者	過疎地有償運行区域		補助金額(千円)	
	NPO法人OMU	大郷・御熊・内海中地区	運行費	130	
	NPO法人ワーカーズコープ	若桜町諸鹿地区	運行費	1,396	
	(7) 生活交通再構築検討推進アドバイザー派遣事業				
	<p>市町村が地域の実情・住民ニーズを踏まえたバス路線の見直しや利用促進策等を検討する上で助言を行うアドバイザーを派遣又は県主催の会議に招致し、市町村の取組みを支援。</p> <p>平成23年度は市町村担当職員の研修会にアドバイザーを招致、他県の新たな公共交通確保の取組み事例等の説明があった。</p>				
	(8) 自家用有償旅客運送路線試験運行事業費補助金				
	<p>市町村による生活交通手段確保に係る無償試験運行への補助(県1/2)</p> <p>(平成23年度は希望市町村なし)</p>				

事業名	概	要
	<p>イ 平成23年度の事業実施にあたり改善等に取り組んだ点 地域の実情・ニーズに即した生活交通網の確保に向けた補助制度を検討するため、市町村との個別協議、バス事業者、タクシー関係者との意見交換等を実施。その上で、引き続き、それぞれの地域の状況に応じた独自の取組みを進めた。</p> <p>ウ 成果 県の補助制度を活用して、新たな町営デマンド交通の取組みが増えるなど、地域の実情・ニーズに応じた生活交通網の確保が図れつつある。</p> <p>○23年度新規取組み実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・EVによる町全域を対象とした町営デマンド交通の運行開始 (大山町営 大山スマイル号 H24.4.2~) ・共助交通の本格運行開始(南部町東長田・上長田地区 H23.10~) <p>エ 課題 路線バスの利用者数の減少をくいとめ、交通空白地帯を解消していくために、各市町村の実態を伺いながら、市町村とバス事業者による個別路線の見直し等や観光バス等の活用など地域が一体となった生活交通確保の取組みへの支援、バス補助制度の検討等の対策を市町村と一緒に取組んでいく必要がある。</p>	
<p>公共交通利用促進事業</p> <p>決算額 3,694千円 (財源内訳) 一般財源 3,694千円</p> <p>○将来ビジョン IIつながる (5)「交通基盤・情報基盤の充実」で 利便性向上・地域の 活性化</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 生活交通手段の維持確保等を図るため、交通事業者や市町村など関係機関と連携して、公共交通機関の利用促進事業を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①バスマイレージ試行事業(東部地域)の拡充、継続(県バス協会事業) 定期券・回数券購入でポイント付与。1000ポイント毎に旅行補助券と交換(参加状況)カード発行枚数592枚、旅行補助券278枚 (制度拡充)駅周辺の商店街のうち24店舗が協賛、ポイントカードの提示で割引サービスの提供を開始(H24.3~)</p> <p>②高校生通学実態調査の実施 県内高校の2学年を対象とした通学実態のアンケート調査を実施。中国運輸局と共同調査することで中国各県のデータとも比較が可能となった。 (アンケート回収)1,328枚(必要回答数1,050枚以上)</p> <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○鳥取大学と市町村、県の合同ゼミナールを実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・日時:H23.11.17 鳥取大学 ・出席者:市町村担当者、大学院ゼミ生、県 24名 ・内容:公共交通利用促進に係る講演、グループ討議 ○バスの日(9月20日)にバス利用の街頭宣伝を鳥取駅前周辺で実施。 <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 市町村や国、大学、商店街等との連携を重視、バスマイレージや合同ゼミナールなど地域全体で公共交通の維持確保を図る取組みを進めた。</p>	

事業名	概要	要
	<p>ウ 成果</p> <p>公共交通の重要性の認識や利用促進に関して市町村や地域等との連携を強め、新たなサービスや取り組みが行われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町営バスのフリー乗降区間の拡大、通学定期の導入（琴浦町 H24. 3～） ・ 路線バスへの自転車乗入れの社会実験の実施（南部町御内谷線 H23. 10～H24. 3） <p>エ 課題</p> <p>公共交通の利用者を増やすため住民ニーズを一層的確に把握し、より利便性の高い公共交通のサービスを提供できるよう、より一層、様々な交通手段の連携・活用を図るとともに地域の公共交通利用促進の活動を関係者と連携して支援していく必要がある。</p>	
<p>J R 山陰本線を活用した因幡・但馬交流等促進事業</p> <p>決算額</p> <p>12,994千円 （財源内訳） 一般財源</p> <p>12,994千円</p> <p>○将来ビジョン II つなげる （5）「交通基盤・情報基盤の充実」で 利便性向上・地域の活性化</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的</p> <p>山陰海岸ジオパークの世界ジオパークネットワーク加盟（平成22年10月）により、全国や海外からの観光客の来訪が期待される中、因幡・但馬地域の交流拡大等に向けて、J R 山陰本線（鳥取～豊岡）のダイヤを維持・定着させるとともに、更なるダイヤ改善を図るためには、利用拡大が重要であることから、地元自治体と連携して、県外からの誘客や地元の利用拡大など山陰本線の利用促進の取組を行う。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <p>①列車の魅力アップ・PRの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時快速「山陰海岸ジオライナー」のラッピング <ul style="list-style-type: none"> ・ 車両数：2両（1編成） ・ ラッピング列車の出発式を開催し、記念乗車証（JR作成）、余部グッズ（お守り）を配付（H23. 10. 22） ○臨時快速「山陰海岸ジオライナー」の運行・ダイヤ等のPR <ul style="list-style-type: none"> ・ 出発式を開催し、記念乗車証（JR作成）、余部グッズ（ストラップ）を配付（H23. 4. 2） ・ 鳥取駅、岩美駅等において懸垂幕、看板、のぼり旗等を掲示 ・ 新聞折り込み広告（H23. 4. 27、約5万部） ・ テレビスポットCM、新聞広告（広報課予算） など <p>②県・地元市町村等が連携した利用促進の実施</p> <p>「鳥取県東部地域鉄道利用促進実行委員会」の活動を通じて、山陰本線（鳥取～豊岡）の利用促進の取組を行った。＜負担金：年間1,500千円＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山陰本線（鳥取～豊岡間）を利用した団体旅行を実施する職場、学校等に対し、経費の一部を支援（のべ876名が利用） ・ ポスター、チラシ、新聞折り込み広告等による臨時快速「山陰海岸ジオライナー」及び団体旅行支援のPR など <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p>	

事業名	概要
	<p>ウ 成果 平成23年4月2日より新規に運行された臨時快速「山陰海岸ジオライナー」の利用も徐々に定着してきており、現在、9月までの継続運行が決定されているところ。なお、今後の運行については、利用状況等を勘案しJRにおいて決定される。</p> <p>エ 課題 山陰本線（鳥取～豊岡）のダイヤを維持・定着させるとともに、更なるダイヤ改善を図るため、「兵庫県但馬・鳥取県東部地域の交通・観光連携協議会」を中心として、鳥取県と兵庫県、そして沿線自治体が一体となって、観光団体等と連携し、より一層利用促進に取り組んでいくとともに、引き続きJRに対して山陰本線ダイヤの利便性向上に繋がる働きかけを行う必要がある。</p>
<p>若桜線維持存続支援事業</p> <p>決算額 27,741千円 (財源内訳) 一般財源 27,741千円</p> <p>○将来ビジョン IIつなげる (5)「交通基盤・情報基盤の充実」で 利便性向上・地域の活性化</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 若桜線の維持存続を図るため、公有民営方式での上下分離を導入し、自ら鉄道事業者として若桜線を維持する地元両町（若桜町及び八頭町）に対して支援する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①若桜線維持存続支援事業費補助金 若桜町及び八頭町が行う鉄道施設の維持管理費への補助（県1/3） 補助対象：線路（レール・橋梁等）、電路（信号・通信、踏切等）、設備投資、老朽施設更新等の維持管理費 積算基準額：91,609千円 補助金：27,484千円</p> <p>②県・地元市町村等が連携した利用促進の実施 「若桜鉄道利用促進実行委員会」の活動を通じて、若桜鉄道の利用促進の取組を行った。＜負担金：年間251千円＞ ・地元沿線団体が行う若桜鉄道沿線活性化事業への助成（5団体） ・トロッコ列車用乗降場の設置 ・オリジナルグッズ（SL携帯ストラップ、クリアファイル）の作成・配布 ・乗車運動、沿線イベントガイド等の新聞広告（5回） など</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果 若桜鉄道の維持管理経費の補助を行うことにより、若桜鉄道の運行を継続し、地域住民の生活交通手段を確保した。</p> <p>エ 課題 若桜鉄道の運行継続を図るため、引き続き両町が行う鉄道施設の維持管理費への支援を行う必要がある。 また、若桜鉄道沿線では地元住民の様々な活動が行われており、若桜鉄道を核とした地域活性化の機運が高まりつつある中、地元と一体となった更なる取組が必要である。</p>

事業名	概	要
<p>国内航空便利用促進事業</p> <p>決算額 78,906千円 (財源内訳) 一般財源 78,906千円</p> <p>○将来ビジョン IIつながる (5)「交通基盤・情報基盤の充実」で 利便性向上・地域の 活性化</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 県内空港に就航する国内航空便の充実を図るため、空港利用促進団体と連携して、PRキャンペーンや空港の賑わいづくり、旅行商品造成の働きかけ等利用促進の取組を行う。特に、羽田空港の平成25年度の発着枠の拡大を好機とした鳥取・米子ー東京便の増便の実現を図るためには、平成23年度～24年度の搭乗実績が極めて重要となることから、首都圏向けの鳥取県観光・路線のPR強化など首都圏誘客を中心に利用促進の取組を一層強化する。 また、期間限定の国内チャーター便の新規就航・利用促進にも取り組む。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 東京便の利用促進</p> <p>○ 航空会社とタイアップした利用促進キャンペーン (実施期間) H23.12～H24.3月 (主な内容) ANAとタイアップしたキャンペーンPR ・「ANA鳥取美人物語」ホームページの開設 (鳥取県の観光情報、交通アクセス紹介等) ・ANAホームページでのキャンペーン周知 (搭乗客に抽選で食のみやこ特産品プレゼント) ・首都圏での交通広告、web広告等を活用したPR (参加者数) キャンペーン申込者 29,957人(対前年104%)</p> <p>○ 首都圏での観光・路線PR (実施期間) ・羽田空港 H23.6月、9月、10月、11月 ・汐留シオサイト H24.2～3月 (実施内容) ・羽田空港 出発ロビーにPRコーナーを設置し、空港利用者に観光魅力や路線をPR ・汐留シオサイト 「水木しげるロードin汐留～ANAに乗ってまんが王国とっとりへ～」を開催。PRブースに妖怪像やパネルを多数設置し、ブース内を回遊するクイズを実施したり、物販コーナーを設けるなど、人気のある水木しげるロードにあやかり、鳥取県の観光や路線をPRした。</p> <p>○ 空港利用促進団体による利用促進(県は負担金を支払い) (主な内容) ・首都圏でのマスコミ等を通じた観光・路線PR ・旅行商品の企画造成・販売促進・広告支援 他</p>	

事業名	概要
	<p>(負担金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用促進負担金 (負担割合: 県1/2) 21,360千円 [鳥取空港] 8,360千円 [米子空港] 13,000千円 ・ 一般負担金 (負担割合: 定額) 595千円 [鳥取空港] 220千円 [米子空港] 375千円 <p>② 米子鬼太郎空港賑わい創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 空港の賑わいづくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 空港ビル天井からメインキャラクター立体オブジェを吊り下げ ・ 国内線手荷物受取所ターンテーブルへの妖怪立体オブジェの設置 ・ 空港ビル出入り口への妖怪イラストによるステッカー貼付 ・ 空港ビルからJR米子空港駅連絡通路への妖怪演出 ○ 利用促進団体との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記賑わいづくりで製作したオブジェのお披露目や、路線PRイベントを、利用促進団体と連携して実施。 <p>③ 国内チャーター便の就航</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 国内チャーター便の就航先での空港・観光PR <ul style="list-style-type: none"> ・ 11月に実施された米子札幌チャーター便の利用促進を図るため、北海道内で鳥取県の観光をPRする新聞広告を掲載。 <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>羽田空港の発着枠の拡大を見据え、東京便の増便の働きかけを強化していくとともに、東京便の利用促進を一層図るため、搭乗率向上対策として、空港利用促進団体と連携して、航空会社とのタイアップキャンペーンを冬期に集中して実施した。</p> <p>今回は、「ANA鳥取美人物語」と銘打って、ホームページや広告でのPRを展開。女性を対象に「温泉」「冬のグルメ」「恋」といったテーマに絞り込んだPRを行い、路線の知名度アップと利用促進を図った。</p> <p>ウ 成果</p> <p>米子東京便は、年度当初に東日本大震災等の影響を受けたものの、航空会社とタイアップした利用促進キャンペーンや首都圏でのPR活動等の効果により、前年同レベルにまで利用客数と搭乗率を回復させた。</p> <p>鳥取東京便は、東日本大震災等の影響に加え、冬期の大雪による欠航が相次いだことにより、利用者は対前年7ポイント少なくなった。ただし、航空会社とタイアップした利用促進キャンペーン等の効果により、搭乗率は前年同レベルにまで回復した。</p>

事業名	概要																						
	<p style="text-align: center;">＜東京便の利用者数＞</p> <table border="1" data-bbox="612 232 1308 360"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年度</th> <th>利用者数</th> <th>搭乗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">米子～東京便</td> <td>H2 3</td> <td>394,677人</td> <td>65.9%</td> </tr> <tr> <td>H2 2</td> <td>398,730人</td> <td>66.0%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="612 400 1308 528"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年度</th> <th>利用者数</th> <th>搭乗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鳥取～東京便</td> <td>H2 3</td> <td>276,987人</td> <td>60.2%</td> </tr> <tr> <td>H2 2</td> <td>296,750人</td> <td>61.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>米子鬼太郎空港の賑わいづくりについては、ユニークな妖怪オブジェが多くメディアで取り上げられるなど、愛称の知名度アップと利用拡大に貢献した。</p> <p>工 課 題</p> <p>羽田空港の平成25年度の発着枠の拡大を好機とした鳥取・米子～東京便の増便の実現を図るためには、航空会社が増便の判断材料とする平成24年度までの搭乗実績が極めて重要となる。</p> <p>平成24年度7～9月に大型化される鳥取・米子～東京便、10月限定で増便される米子～東京便の予約率が高まるように、空港利用促進団体と連携して、首都圏誘客を中心に利用促進の取組を一層強化していく必要がある。</p> <p>また、首都圏に向けた観光・路線キャンペーンを航空会社などと連携しながら継続的に展開すると共に、旅行会社と連携した鳥取県を訪問するツアーの造成など、実際に搭乗客の増加に繋がる取組に重点をおいて進める必要がある。</p> <p>米子鬼太郎空港の更なる認知度アップ及び利用促進を図るためには、今後とも引き続き、米子空港利用促進懇話会と連携して、鬼太郎をキーワードに空港の賑わいづくりの取組を一層充実していく必要がある。</p>	区分	年度	利用者数	搭乗率	米子～東京便	H2 3	394,677人	65.9%	H2 2	398,730人	66.0%	区分	年度	利用者数	搭乗率	鳥取～東京便	H2 3	276,987人	60.2%	H2 2	296,750人	61.6%
区分	年度	利用者数	搭乗率																				
米子～東京便	H2 3	394,677人	65.9%																				
	H2 2	398,730人	66.0%																				
区分	年度	利用者数	搭乗率																				
鳥取～東京便	H2 3	276,987人	60.2%																				
	H2 2	296,750人	61.6%																				
<p>国際航空便就航促進事業</p> <p>決算額 11,727千円 (財源内訳) 一般財源 11,719千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>米子鬼太郎空港及び鳥取空港が北東アジアのゲートウェイとして重要な役割を果たし、諸外国との交流を通じて本県の一層の発展を図っていくため、国際チャーター便の就航を行う航空会社及び旅行会社に支援するとともに、海外航空会社等に対して国際チャーター便の就航や新規路線誘致を強力に働きかける。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>国際チャーター便支援制度を活用しつつ、中国、台湾、ロシア等の航空会社・旅行会社に対し、チャーター便就航を働きかけた。</p> <p>また、上海を拠点とする航空会社に対して、新規定期便の就航を積極的に働きかけた。</p>																						

事業名	概	要												
<p>○将来ビジョン</p> <p>Ⅰひらく (1) 人、物、情報の「大交流新時代」を切り拓く～「北東アジアゲートウェイ構想」</p> <p>Ⅱつながる 「情報基盤の充実」で 「利便性向上・地域の活性化」</p>	<p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>これまでの国際チャーター便を利用したツアーを催行する旅行会社への支援に加え、航空会社に対する着陸料等への支援を新たに設けると共に、連続したチャーター便の運航に対しては空港ビル使用料等への支援を行うこととした。</p> <p>これら充実した国際チャーター便支援制度を活用して、継続的かつ精力的にエアポートセールスを実施した。</p> <p>エアポートセールスに当たっては、中国現地での活動サポートを中国関連企業等に委託するなど、効率的なセールス活動を展開した。</p> <p>ウ 成果</p> <p>東日本大震災等の影響でロシア航空会社による連続チャーター便の運航計画が中止になる事態もあったが、国際チャーター便支援制度を活用しつつ、精力的にエアポートセールスを行った結果、前年度を上回る運航便数・利用者数となった。</p> <p>台湾、中国といった東アジアへのチャーター便に加えて、初のスイスチャーター便や4年ぶりのウラジオストクとのチャーター便が就航するなど、新しい需要の掘り起こし、県内旅行会社の事業意欲の増大につながった。</p> <p>中でも3月に就航した上海とのチャーター便は、定期便化を働きかけている上海の格安航空会社が試験的に運航したものであり、定期便化に向けての弾みとなった。</p> <p>[国際チャーター便運航実績]</p> <table border="1" data-bbox="555 1115 1318 1368"> <thead> <tr> <th>年度別</th> <th>鳥取空港</th> <th>米子空港</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 2 2</td> <td>2便 114人</td> <td>14便 1,909人</td> <td>16便 2,023人</td> </tr> <tr> <td>H 2 3</td> <td>8便 537人</td> <td>16便 1,830人</td> <td>24便 2,367人</td> </tr> </tbody> </table> <p>エ 課題</p> <p>東アジア地域との新たな国際路線化を視野に、東アジア地域との国際チャーター便の就航促進を図るため、中国、台湾、香港、ロシアなど東アジア地域をターゲットに、海外航空会社や旅行会社等への効果的なエアポートセールスを精力的かつ継続的に実施していく必要がある。</p>	年度別	鳥取空港	米子空港	計	H 2 2	2便 114人	14便 1,909人	16便 2,023人	H 2 3	8便 537人	16便 1,830人	24便 2,367人	
年度別	鳥取空港	米子空港	計											
H 2 2	2便 114人	14便 1,909人	16便 2,023人											
H 2 3	8便 537人	16便 1,830人	24便 2,367人											

7 決算調書
(総括表)
一般会計

(単位:円)

区分	科目	予算			算現額			決算額内訳			年度 越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	継続費及び 予支流出用増減 繰越額	計 A	決算額 B	本庁	出納機関				
	交通対策費	686,730,000	△ 23,250,000	5,313,000		668,793,000	645,927,515	633,693,595	12,233,920	500,000	22,365,485		
	小計	686,730,000	△ 23,250,000	5,313,000	0	668,793,000	645,927,515	633,693,595	12,233,920	500,000	22,365,485		
	合計	686,730,000	△ 23,250,000	5,313,000	0	668,793,000	645,927,515	633,693,595	12,233,920	500,000	22,365,485		
	財産貸付収入	2,584,000				2,584,000	2,584,700				△ 700		
	利子及び配当金	5,541,000	△ 811,000			4,730,000	4,717,988				12,012		
	JR車両購入費貸付 金元利収入	514,000,000				514,000,000	514,000,000				0		
	智頭急内装更新費 貸付金元利収入	100,780,000	△ 676,000			100,104,000	100,104,000				0		
	雑収入	9,000	9,000			18,000	16,313				1,687		
	小計	622,914,000	△ 1,478,000	0	0	621,436,000	621,423,001	0	0	0	12,999		
	一般県費充当	63,816,000	△ 21,772,000	5,313,000	0	47,357,000	24,504,514	633,693,595	12,233,920	500,000	22,352,486		
	合計	686,730,000	△ 23,250,000	5,313,000	0	668,793,000	645,927,515	633,693,595	12,233,920	500,000	22,365,485		

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(目名) (主)公共交通 利用促進事業	6,031,000	3,693,467	0	2,337,533	「6 主な事業に関する調べ」に記述
運輸事業振興助 成補助金	14,935,000	14,711,000	0	224,000	バス事業者の輸送サービスの改善、安全運転の確保等を促進し、公共の利便の増進に寄与するため、(社)鳥取県バス協会に補助金を交付した。
(主)地域バス 交通等体系整備 支援事業	389,706,760	387,458,271	0	2,248,489	「6 主な事業に関する調べ」に記述
(主)JR山陰本 線を活用した因 幡・但馬交流等 促進事業	13,394,000	12,993,981	0	400,019	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
(主)若桜線維持 存続支援事業	27,935,000	27,741,220	0	193,780	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
智頭急行利用促 進費	104,974,000	104,896,478	0	77,522	<p>1 智頭鉄道運営助成基金による貸付けに対する償還</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付金額：5億円(平成19年度 2億円、平成20年度 3億円) ・償還方法：5年間の元金均等年賦償還(償還日は各年度末日) ・平成23年度償還額：100,104,000円 ・事業概要：特急車両全34両の内装リニューアル(平成19~21年度) <p>2 利用促進の取組み</p> <p>智頭線利用促進協議会の活動を通じて、普通列車の利用促進を中心とした取組を行った。</p> <p>(負担金 年間40千円)</p>
鉄道対策費	1,092,414	556,515	0	535,899	<p>1 鉄道事業者との意見交換等の実施</p> <p>JR西日本との意見交換、勉強会の実施(H23年度：3回)</p> <p>2 高速鉄道整備及び在来鉄道整備の促進</p> <p>山陰新幹線や中国横断新幹線(フリーゲージトレインの導入)の実現及び第三セクター鉄道を含む在来線鉄道施設の整備促進を図るため、協議会・期成同盟会等の活動を通じて、国土交通省、JR西日本など関係機関への要望を行った。</p>

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
米子駅バリアフリー化支援事業	1,169,000	1,169,000	0	0	<p>J R西日本が実施する米子駅バリアフリー化事業のうち、米子市が補助するエスカレーター整備に要する費用について支援した。</p> <p>○全体事業概要 整備内容 (国庫補助事業) ・新設跨線橋のうち、階段1箇所と通路幅2m分 ・エレベーター(11人乗り) 3基 ・警告誘導ブロック、障害者対応トイレ、窓口改良ほか (国庫補助対象外事業) ・新設跨線橋のうち、階段2箇所と通路幅1m分 ・エスカレーター(上り) 3基</p> <p>総事業費 1,653百万円 事業年度 H21年度～H22年度</p> <p>○支援概要 支援総額 11,697千円 <内訳> H21支援額1,176千円 H22～H30支援額10,521千円(1,169千円×9年間・債務負担行為)</p>
国内航空便利用促進事業	82,188,200	78,905,655	500,000	2,782,545	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
国際航空便就航促進事業	22,045,626	11,726,580	0	10,319,046	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
合計	211,469,240	197,254,228	500,000	13,715,012	

9 予備費の充用調べ
該当無し

10 繰越関係調べ
(1) 継続費通次繰越調べ
該当無し
(2) 繰越明許費調べ

(単位:円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳			繰越理由	
				既収入特定財源		未収入特定財源		一般財源
				既収入	特定財源			
交通対策費	国内航空機利用促進事業	78,905,655	500,000			500,000	ANAとのタイアップキャンペーンに関する委託業務のうち、プレゼントキャンペーンに係る業務の確定が当初の手良い以上に日数を要することが判明し、年度内の事業完了が困難であるため。	
合計		78,905,655	500,000			500,000		

(3) 事故繰越調べ
該当無し

11 収入印紙取扱額調べ
該当無し

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当無し

(2) 使用料

該当無し

(3) 手数料

該当無し

(4) 財産収入

(単位:円)

収入目	科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入		1	2,584,700	2,584,700	0	0	公有財産減額貸付契約	鳥取バスターミナル用地
		計(節)	1	2,584,700	2,584,700	0	0		
利子及び配当金	利子及び配当金		4	4,717,988	4,717,988	0	0	基金運用益	
		計(節)	4	4,717,988	4,717,988	0	0		
本庁執行分計(目)			5	7,302,688	7,302,688	0	0		
出納機関執行分計(目)									
目計			5	7,302,688	7,302,688	0	0		
合計							0		

(5) 寄付金

該当無し

(6) 諸収入

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	細節							
智頭急行株式会社 社内装更新費 貸付金元利収入	智頭急行株式会社 社内装更新費 貸付金元利収入		1	100,104,000	100,104,000	0	0	金銭消費貸借契約	
目計	目計		1	100,104,000	100,104,000	0	0		
西日本旅客鉄道株式会社 車輦購入費 貸付金元利収入	西日本旅客鉄道株式会社 車輦購入費 貸付金元利収入		1	514,000,000	514,000,000	0	0	金銭消費貸借契約	
目計	目計		1	514,000,000	514,000,000	0	0		
合計	合計			614,104,000	614,104,000	0	0		
雑収入	雑収入	臨時・非常勤職員雇用保険料	1	16,313	16,313	0	0		
本庁執行分計(目)	本庁執行分計(目)		1	16,313	16,313	0	0		
出納機関執行分計(目)	出納機関執行分計(目)								
目計	目計			16,313	16,313	0	0		
合計	合計			614,120,313	614,120,313		0		

(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況
該当無し

イ つり銭の状況

該当無し

13 収入未済額調べ

該当無し

14 未回収回収促進のための取り組み状況調べ

該当無し

15 税外収入不納欠損額調べ

該当無し

16 債務負担行為の状況調べ

(単位：円)

事業名	種別	設定状況		当該事業の契約 額等	設定年度 の執行額 A	執行(支出)状況				備考	
		議決	期間			限度額	債務負担行為の期間				合計 A+B
							22年度までの 執行額	23年度執行額	24年度以降の 執行予定額		
地域バス交通体系整備支援 事業補助	補助金	20年5月	21年度から23年 度まで	356,366,000	0	346,920,533	0	346,920,533	346,920,533		
地域バス交通体系整備支 援事業補助	補助金	22年2月	23年度	362,248,000	0	0	353,793,288	0	353,793,288		
米子駅バリアフリー化支援 事業費補助金	補助金	21年11月	22年度から30年 度まで	10,521,000	1,176,000	1,169,000	8,183,000	10,521,000	11,697,000		
					0			0	0		
					0			0	0		
合 計				729,135,000	1,176,000	348,089,533	8,183,000	711,234,821	712,410,821		

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等(規約、要綱等を含む。)	備考
交通対策費	1,500,000	単県	鳥取県東部地域鉄道利用促進実行委員会負担金	鳥取県東部地域鉄道利用促進実行委員会	定額	H23.5.20	1,500,000	鳥取県東部地域鉄道利用促進実行委員会規約	新規
交通対策費	251,000	単県	若桜鉄道利用促進実行委員会負担金	若桜鉄道利用促進実行委員会	定額	H23.10.21	250,500	若桜鉄道利用促進実行委員会規約	
交通対策費	135,000	単県	全国地域航空システム推進協議会負担金	全国地域航空システム推進協議会	定額	H23.7.26	135,000	全国地域航空システム推進協議会規約	
交通対策費	220,000	単県	鳥取空港の利用を促進する懇話会一般会計負担金	鳥取空港の利用を促進する懇話会	定額	H23.6.10	220,000	鳥取空港の利用を促進する懇話会規約	
交通対策費	5,000,000	単県	鳥取空港の利用を促進する懇話会特別会計負担金	鳥取空港の利用を促進する懇話会	(1/2)	H23.6.10	5,000,000	鳥取空港の利用を促進する懇話会規約	
交通対策費	5,304,000	単県	鳥取空港の利用を促進する懇話会特別会計負担金(追加事業分)	鳥取空港の利用を促進する懇話会	(1/2)	H23.8.15	3,360,000	鳥取空港の利用を促進する懇話会規約	
交通対策費	375,000	単県	米子空港利用促進懇話会一般会計負担金	米子空港利用促進懇話会	定額	H23.6.10	375,000	米子空港利用促進懇話会規約	
交通対策費	13,000,000	単県	米子空港利用促進懇話会特別会計負担金	米子空港利用促進懇話会	(1/2)	H23.6.10 H23.6.10	6,500,000 6,500,000	米子空港利用促進懇話会規約	
交通対策費	1,000,000	単県	鳥取空港の利用を促進する懇話会特別会計負担金(国際チャーター)	鳥取空港の利用を促進する懇話会	(1/2)	H23.10.6 H24.2.3	127,500 183,750	鳥取空港の利用を促進する懇話会規約	
交通対策費	2,500,000	単県	米子空港利用促進懇話会特別会計負担金(国際チャーター)	米子空港利用促進懇話会	(1/2)	H24.5.9	1,607,500	米子空港利用促進懇話会規約	
支出金額が10万円未満のもの							250,000		
本庁執行分計							26,009,250		
出納機関執行分計							0		
目計							26,009,250		
合計									

(2)補助金

予算科目(目 名)

① 国 補 分
該当無し

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
運輸事業振興助成補助金(H16年度)	(社)鳥取県バス協会		14,711,000	23.3.29	—	24.5.16	概算払	23.6.30	2,942,250	
バス事業者等が行う輸送サービスの向上、交通安全対策等への助成			(補助率:定額)	23.4.14	—	—	概算払	23.9.20	2,942,250	
			14,711,000	23.5.2	24.4.20	24.5.11	概算払	23.12.16	2,942,250	
							概算払	24.3.19	5,884,250	
生活交通路線維持費補助金(路線維持費)(H13年度)	日ノ丸自動車(株)		223,665,000	—	—	23.3.19	精算払	24.3.27	111,832,000	
路線バスの運行経費を助成	日本交通(株)	(補助率:1/2以内)	111,832,000	24.3.6外	—	—				
生活交通路線維持費補助金(車両減価償却費)(H13年度)	日ノ丸自動車(株)		42,466,000	—	—	23.3.19	精算払	24.3.27	21,231,000	
国庫補助路線の運行に要する車両取得に要する経費を助成	日本交通(株)	(補助率:1/2以内)	21,231,000	24.3.6外	—	—				
生活交通路線維持費補助金(高上・補填)(H13年度)	日ノ丸自動車(株)		152,426,872	—	—	23.3.19	精算払	24.3.27	76,196,288	
路線バスの運行経費を助成	日本交通(株)	(補助率:1/2以内)	76,196,288	24.3.6外	—	—				
生活交通路線維持費補助金(高上・補填)(H13年度)	日ノ丸自動車(株)		152,426,872	—	—	23.3.19	精算払	24.3.27	76,196,288	
路線バスの運行経費を助成	日本交通(株)	(補助率:1/2以内)	76,196,288	24.3.6外	—	—				
広域バス路線維持費補助金(H13年度)	鳥取市外		62,146,940	—	—	23.12.20外	精算払	24.1.4外	31,068,000	
路線バスの運行経費を助成		(補助率:1/2以内)	31,068,000	23.12.7外	—	—				
生活交通体系構築支援補助金(運行費)(H21年度)	鳥取市外		269,406,470	—	—	23.12.27外	精算払	24.1.6外	134,697,000	
単独市町村内路線のバスの運行経費を助成		(補助率:1/2以内)	134,697,000	23.12.7外	—	—				
生活交通体系構築支援補助金(車両購入)(H21年度)	大山町外		38,109,540	—	—	24.3.15外	精算払	24.3.22外	10,000,000	
単独市町村内路線のバスの購入経費を助成		(補助率:1/3以内)	10,000,000	23.9.14外	—	—				
過疎地有償運送導入・支援補助金	特定非営利活動法人OMU外		3,053,773	—	—	24.3.19外	精算払	24.3.27	1,526,000	
過疎地有償運送の導入・運行の支援		(補助率:1/2以内)	1,526,000	23.4.18外	—	—				
若桜線維持存続支援事業(H21年度)	若桜町		44,245,513	23.11.4	—	24.5.15	精算払	24.5.22	27,484,000	
若桜線の維持管理費への助成	八頭町	(補助率:1/3以内)	27,484,000	23.11.24	24.3.31	—				
				23.11.25	24.4.6	24.5.11				
				23.12.25	24.4.20	24.5.14				

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県米子駅バリアフリー化支援事業 (H21年度)	米子市		1,652,640,000	—	—	23.5.19	精算払	24.4.10	1,169,000	米子市が負担する経費について、その財源とする地方債の償還額に対して補助金を交付
米子市が取り組む米子駅のバリアフリー化事業の推進を支援			(補助率:1/2以内) 1,169,000	23.3.14	—	—				
「ようこそ鳥取県」国際チャーター便促進支援補助金	金龍装運有限公司 外		3,054,315	23.7.5 外	—	23.9.2 外	精算払	H23.9.27	370,000	
国際チャーター便を利用した海外からの観光旅行を支援			(補助率: 3/4以内、定額) 2,251,000	23.7.27 外	—	—		23.9.2 外	23.7.27 外	
本庁執行分計									432,165,288	
出納機関執行分計										
単 県 分 計									432,165,288	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行するもの)
該当無し

(3) 交付金
該当無し

(4) 委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国 補 単 費 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約		契約		人札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	変更契約(最終) 契約年月日 契約額	契約期間	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
交通対策費	単県	公共交通に関する高校生アンケート調査業務委託	(株)バイタルリード	1,406,000	(23.11.4) 1,260,000	23.11.4 ~ 24.3.16	23.10.26 (免除)	24.3.16	精算 私	24.4.5	1,260,000	新規	
交通対策費	単県	鳥取駅における臨時快速列車「山陰海岸ジョイライナー」PR業務	(株)ジェイエール西日本コミュニケーションズ 山陰支店	903,000	(H23.4.1) 903,000	H23.4.1 ~ H24.3.31	H23.3.23 (免除)	H24.3.31	精算 私	23.4.13	57,750		
交通対策費	単県	臨時快速列車「山陰海岸ジョイライナー」PR業務	中央印刷(株)	368,156	(H23.4.19) 321,956	H23.4.19 ~ H23.4.27	H23.4.13 (免除)	23.4.27	精算 私	23.5.27	845,250		
交通対策費	単県	山陰海岸ジョイパークラッピング列車製作委託業務	(株)ジェイエール西日本コミュニケーションズ 山陰支店	7,980,000	(H23.9.7) 7,980,000	H23.9.7 ~ H24.3.31	H23.9.7 (免除)	H24.3.31	精算 私	23.12.26	7,749,000		
交通対策費	単県	山陰海岸ジョイパークラッピング列車出発式運営委託業務	(株)ジェイエール西日本コミュニケーションズ 山陰支店	291,375	(H23.10.19) 291,375	H23.10.19 ~ H23.10.23	H23.10.19 (免除)	H23.10.22	精算 私	24.4.20	231,000		
交通対策費	単県	鳥取駅における臨時快速列車「山陰海岸ジョイライナー」PR業務委託	(株)ジェイエール西日本コミュニケーションズ 山陰支店	519,750	(H23.12.20) 519,750	H23.12.20 ~ H24.2.14	H23.12.16 (免除)	H24.2.14	精算 私	24.2.23	519,750		
交通対策費	単県	JR駅における臨時快速列車「山陰海岸ジョイライナー」PR委託業務	(株)ジェイエール西日本コミュニケーションズ 山陰支店 株式会社チャイナワーク	1,288,350	(H24.3.23) 1,288,350	H24.3.23 ~ H24.3.31	H24.3.22 (免除)	H24.3.31	精算 私	24.4.17	1,288,350		
交通対策費	単県	中国エアポートセールスサポーター業務	株式会社チャイナワーク	1,725,000	(23.5.6) 1,312,500	23.5.6 ~ 24.3.31	23.4.28 (免除)	H24.3.31	精算 私	H23.7.14 H23.10.3 H23.10.3 H23.10.26 H23.12.20 H24.1.16 H24.2.16 H24.5.24	262,500 467,250 71,660 13,620 113,870 26,999 28,750 31,500 214,380		
交通対策費	単県	「鳥取四季飛行」DVD作成業務	株式会社セイセイ堂デザイン	294,000	(23.8.17) 294,000	23.8.17 ~ 23.8.24	23.8.4 (免除)	24.8.24	精算 私	H23.8.29	294,000		
交通対策費	単県	米子鬼太郎空港賑わい創出事業	株式会社セイセイ堂デザイン	4,500,000	(H23.8.24) 4,499,985	H23.8.24 ~ H23.9.16	H23.6.6 (免除)	23.9.16	精算 私	H23.9.30	4,499,985		
交通対策費	単県	米子-北海道国内チャーター便インバウンド誘客PR業務	株式会社JTBコミュニケーションズ北海道	2,372,000	(H23.9.16) 2,367,750	H23.9.16 ~ H23.11.4	H23.9.16 (免除)	H23.9.22	精算 私	H23.10.13	2,367,750		
交通対策費	単県	台湾エアポートセールスサポーター業務	聯想国際行影録銷有限公司	400,000	(H23.11.17) 274,365	H23.11.17 ~ H23.11.30	H23.11.17 (免除)	H23.11.30	精算 私	H24.1.13	35,343		
交通対策費	単県	中国「訪日旅行市場調査」業務委託に係る経費	株式会社チャイナワーク	367,500	(H23.10.31) 367,500	H23.10.31 ~ H23.11.18	H23.10.27 (免除)	H23.11.18	精算 私	H24.1.24	367,500		

交通対策費	単県	羽田空港でのうっとり鳥取県キャンペーンPR事業委託	株式会社ビッグウィング	661,500	() 624,750	H24.1.16 ~ H24.2.15	H23.12.22 (免除)	H24.2.15	精算 払	H24.3.30	624,750
交通対策費	単県	WEBを活用した鳥取県の空港利用促進業務	株式会社リクルート	2,488,500	(H23.12.02) 2,488,500	H23.12.02 ~ H24.3.31	H23.11.22 (免除)	H24.3.19	精算 払	H24.4.4	2,488,500
交通対策費	単県	ANAで行くうっとり鳥取県キャンペーン運営業務委託(23年度分)	全日本空輸株式会社	31,500,000	(H23.12.7) 30,975,000	H23.12.7 ~ H24.3.26	H23.11.24 (免除)	H24.3.16	精算 払	H24.5.14	30,659,800
交通対策費	単県	米子鬼太郎空港賑わい創出事業 修正業務	株式会社セイセイ堂デザイン	291,900	(H24.3.23) 291,900	H24.3.26 ~ H24.3.30	H24.3.7 (免除)	H24.3.30	精算 払	H24.5.17	291,900
交通対策費	単県	新規国際航空路線誘致アドバイザー業務委託	株式会社 日本空港コンサルタンツ	997,500	2011/12/14 997,500	H24.12.14 ~ H24.3.31	H23.12.5 (免除)	H24.3.30	精算 払	H24.5.23	997,500
交通対策費	単県	WEBを活用した鳥取県の空港利用促進プロジェクト業務委託	楽天株式会社	2,100,000	(H23.12.28) 2,100,000	H23.12.28 ~ H24.3.31	H23.11.25 (免除)	H24.3.31	精算 払	H24.5.23	2,100,000
交通対策費	単県	東京アンテナショップ割引サービスキャンペーン業務委託	有限会社長生堂	500,000	(H23.12.12) 500,000	H24.1.16 ~ H24.3.25	(免除)	H24.3.25	精算 払	H24.5.24	51,000
交通対策費	単県	中国航空プロモーション活動支援業務委託	周動	350,000	(H24.2.23) 302,500	H24.2.23 ~ H24.3.30	H24.2.21 (免除)	H24.3.30	精算 払	H24.5.25	302,500
予定価格が20万円未満のもの											52,500
本庁執行分計											58,927,988
出納機関執行分計											58,927,988
目計											58,927,988
合計											58,927,988

(4)委託料(明許繰越分)

予算科目 (目)	国 補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約		入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況		備考		
				予定価格	(契約年月日) 契約額 変更契約(最終)			契約期間	契約形態		支出 区分	金額
交通対策費	単県	「うっとり鳥取県キャンペーン第4段」運営業務委託	全日本空輸株式会社大阪支店	16,003,500	(H23.12.24) 15,917,475 (H23.3.23) 15,094,275	H23.12.24 ~ H23.3.31 ~ H23.7.31	H23.12.20 (免除)	H23.7.6 H23.7.12	精算 払	H23.8.5	2,067,000	契約金額、期間ば 契約全体 (22→23繰越額 5,313,000円)
予定価格が20万円未満のもの											2,067,000	
本庁執行分計											2,067,000	
出納機関執行分計											2,067,000	
目計											2,067,000	
合計											2,067,000	

(単位:円)

(4-2)委託料(他課から予算の配当替を受けて執行したもの)

予算科目 (目)	国 補 単 原 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等		完了			支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日)		年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	契約形態	年月日	年月日	支出 区分	支出 年月日	金額		
					変更契約(最終)	契約期間								契約期間	
労政総務費	国補	緊急雇用創出事業「鳥 取の鉄道」魅力発信事 業業務	智頭急行(株)	13,406,760	(H23.4.1) 13,406,760	H23.4.1~ 24.3.31	H23.3.23 (免除)	24.3.31	精算	H24.5.10	12,246,133	随 契約理由:本業務 は、特急スーパー はくとの運行を行 い、JR西日本との 調整・連携が行え る旨頭急行しか業 務実施が出来な いため			
予定価格が20万円 未済のもの				()	()	~	()								
本庁執行分計											12,246,133				
出納機関執行分計															
目計											12,246,133				
予定価格が20万円 未済のもの															
本庁執行分計															
出納機関執行分計															
目計															
合計											12,246,133				

18 工事請負費調べ

該当無し

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)

該当無し

19 財産に関する調べ

(1)公有財産
ア土地

(平成24年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度末		増減理由	登記年月日	本年度末		備考
			面積(m)	価額(円)	面積(m)	価額(円)			面積(m)	価額(円)	
普通財産	鳥取バスターミナル用地	鳥取市東品治107-2~6 鳥取市東品治109	1,325.84				増加	H			
					687.36		減少	H			
合計			2,013.20	0	0	0			2,013.20	0	
			2,013.20	0	0	0			2,013.20	0	

イ 建物
該当無し

ウ 山林
該当無し

エ 不動産売却
該当無し

オ 財産の交換
該当無し

カ 動産(船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機)
該当無し

キ 物権
該当無し

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等)
該当無し

ケ 有価証券

(平成24年3月31日現在)

区分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
		増	減			
株式	2,500株 25,000千円			2,500株 25,000千円	鳥取バスターミナル株式会社	
	3,050株 152,500千円			3,050株 152,500千円	智頭急行株式会社	
	300株 15,000千円			300株 15,000千円	若桜鉄道株式会社	
	2,500株 25,000千円			2,500株 25,000千円	米子空港ビル株式会社	
	217,500千円	0	0	217,500千円		
合計						

コ 出資による権利
該当無し

(2)金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成24年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 30,800	円 12,000	円 15,110	円 27,690	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスフリーカード	0	0	0	0	
合 計	30,800	12,000	15,110	27,690	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成24年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末	備 考
	購 入 枚 数	使 用 枚 数 及 び 金 額		
38枚	0枚	11枚	27枚	
		52,930円	0	

(3)基金

(平成24年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		増	減		
智頭鉄道運営助成基金	円 551,388,618	円 104,821,988	円	円 656,210,606	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
合 計	551,388,618	104,821,988	0	656,210,606	

(4)債 権

(平成24年3月31日現在)

債 権 の 名 称	前 年 度 末 現 在 高		本 年 度 中				本 年 度 末 現 在 高		備 考
	金 額	件 数	増		減		金 額	件 数	
			金 額	件 数	金 額	件 数			
JR西日本車両購入費貸付金	円 2,570,000,000	1			円 514,000,000	1	円 2,056,000,000	1	
智頭急行(株)特急車両内装更新費貸付金	80,000,000	1			40,000,000	1	40,000,000	1	平成19年度貸付
智頭急行(株)特急車両内装更新費貸付金	180,000,000	1			60,000,000	1	120,000,000	1	平成20年度貸付
合 計	2,830,000,000	3	0	0	614,000,000	3	2,216,000,000	3	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物
ア 土地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)の目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏	所名	
普通財産	鳥取バスターミナル用地	鳥取市東品治107-2 ~6 変更H8.3.29	1,325.8	H22.4.1	S56.2.1	H22.4.1~ H24.3.31	年額	2,584,700	鳥取市東品治106 鳥取バスターミナル(株)		
							年額				
計								2,584,700			
合計								2,584,700			

イ 建物
該当無し

(2) 物品
該当無し

21 借受不動産明細調べ
該当無し

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ
該当無し

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ
該当無し

24 寄附物件の受納状況調べ
該当無し

25 備品の処分状況調べ
該当無し

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
該当無し

27 貸付金等状況調べ

(1) 総括表

貸付金の名称	貸付先	貸付額				本年度(元金のみ)			本年度末現在 貸付残高 (A+B)-(C+D+E)	備考			
		前年度末現在 貸付残高	本年度 貸付額	償還額	不納欠損額	償還免除額	(A)	(B)			(C)	(D)	(E)
		(A)	(B)	(C)	(D)	(E)							
JR西日本車両購入費貸付金	JR西日本(株)	2,570,000,000	0	514,000,000	0	0	2,056,000,000	平成21年度よ					
智頭急行(株)特急車両内装更新費貸付金	智頭急行(株)	80,000,000	0	40,000,000	0	0	40,000,000	平成20年度よ					
智頭急行(株)特急車両内装更新費貸付金	智頭急行(株)	180,000,000	0	60,000,000	0	0	120,000,000	15年元利金					
合計		2,830,000,000	0	614,000,000	0	0	2,216,000,000						

(2) 償還状況

(智頭急行(株)特急車両内装更新費貸付金)

区分	前年度末現在 貸付残高		本年度				本年度末		備考
	(A)	(B)	収入調定額	償還額	不納欠損額	償還免除額	収入未済額	償還期 未到来分	
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(C-D-E-F)	(A+B-C)	
元金	260,000,000	0	0	0	0	0	0	160,000,000	
利息			104,000	104,000	0	0	0		
			104,000	104,000	0	0	0		
合計			100,104,000	100,104,000	0	0	0		

(JR西日本車両購入費貸付金)

(単位:円)

区分	貸付額		本年度						本年度末		備考
	前年度末現在 貸付残高 (A)	本年度 貸付額 (B)	収入調定額 (C)	償還額 (D)	不納欠損額 (E)	償還免除額 (F)	収入未済額 (C-D-E-F)	償還期 未到来分 (A+B-C)			
元金		2,570,000,000	0	0	0	0	0	0			
			514,000,000	514,000,000	0	0	0	0	2,056,000,000		
	小計		514,000,000	514,000,000	0	0	0	0			
利子			0	0	0	0	0	0			
			0	0	0	0	0	0			
	小計		0	0	0	0	0	0			
合計			514,000,000	514,000,000	0	0	0	0			

- 意見、要望等
- (1) 業務に関する要望等
特に無し

- (2) 監査委員事務局に対する意見・要望等
特に無し